

アーツカウンシル東京

平成28年度 東京芸術文化創造発信助成 対象事業決定のお知らせ

アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)では、東京の芸術文化の魅力を世界に発信する創造活動を支援するため、東京の芸術文化の創造と発信、芸術創造環境の向上に資する活動を行う団体等に対する助成・支援を実施しています。

このたび、平成28年度 東京芸術文化創造発信助成の対象事業を決定いたしました。

今回は長期助成37件、単年助成139件の申請があり、アーツカウンシル東京での厳正な審査の結果、**長期助成6件、単年助成62件**を採択いたしました(長期助成採択率16.2%、単年助成採択率44.6%)。なお、**長期助成予定総額(3年間)3,595万円、単年助成予定総額6,244万円**です。

■ 今期の助成 申請・採択件数

区分 分野	【長期助成プログラム】		【単年助成プログラム】第1期							
	申請件数	採択件数	公演・展示等		国際芸術交流		創造環境向上		申請件数	採択件数
			申請	採択	申請	採択	申請	採択		
音楽	5	1	11	5	9	4	1	0	21	9
演劇	7	2	18	4	18	7	1	1	37	12
舞踊	5	2	12	5	7	4	2	2	21	11
美術・映像	4	1	9	5	8	4	1	1	18	10
伝統芸能	1	0	9	8	4	1	1	1	14	10
複合・他	15	0	13	4	11	5	4	1	28	10
合計	37	6	72	31	57	25	10	6	139	62

- ・長期助成対象期間 :平成28年4月1日以降に開始し、平成30年3月31日までに終了する活動(2年間)又は平成28年4月1日以降に開始し、平成31年3月31日までに終了する活動(3年間)
- ・単年助成対象期間 :平成28年4月1日以降に開始し、平成29年3月31日までに終了する活動

■ 平成28年度【長期助成プログラム】採択事業 一覧 申請37件、採択6件

活動分野	活動内容	申請団体名	東京現音計画
音楽	芸術団体活動支援	プロジェクト・活動名	東京現音計画コンサート、アーカイブ
		実施予定年数	2年
		申請活動の概要	東京現音計画は、5人の演奏家による現代音楽グループで、同時代音楽の課題と世界的な現代音楽の潮流を、高い水準の演奏と企画力で提示してきた。本事業では、活動5年を機に、演奏会の企画に新たに批評家の視点を加えた3公演を開催する。各公演の企画監修は、橋本晋哉(チューバ)、沼野雄司(音楽学・音楽批評)、近藤譲(作曲)。また、結成以来の舞台記録映像を編集し、現代作品の演奏に関する国内外からの参照に応えるアーカイブをウェブサイトで公開する。

活動分野	活動内容	申請団体名	サインアートプロジェクト・アジア
演劇	プロジェクト支援	プロジェクト・活動名	SAP.AZN プロジェクト
		実施予定年数	2年
		申請活動の概要	サインアートプロジェクト・アジアは俳優・大橋ひろえが主宰するユニットで、これまでろう者のミュージカル『Call Me Hero!』や演劇公演『残夏-1945-』などを創作・上演している。SAP.AZNプロジェクトは、ろうや身体障害など様々な障害のある人々を舞台俳優として育成し、プロフェッショナル・レベルのミュージカルを創作・上演するもの。手話パフォーマンスだけでなく車イス・ダンスなど多様な表現を用いて、新しい舞台表現を開拓する。なお2018年以降も活動を継続することで、障害者アーティストのリーダーを生み出し劇団化することを最終目標とする。

活動分野	活動内容	申請団体名	チェルフィッチュ
演劇	プロジェクト支援	プロジェクト・活動名	アジアの国際共同制作プロジェクト
		実施予定年数	3年
		申請活動の概要	これまで主にヨーロッパからの招聘公演や共同制作(劇場・フェスティバルが出資しアーティストに新作委嘱する)システムに則って創作上演してきたチェルフィッチュ/岡田利規が、タイのアーティストとのコラボレーションを核とし、東南アジアにおける出資に限定しない共同制作の可能性を探り、3年間で次世代まで活用できるアジアのネットワークを形成するもの。

活動分野	活動内容	申請団体名	株式会社アーキタンツ
舞踊	芸術創造環境支援	プロジェクト・活動名	アーティスト・サポート・プログラム
		実施予定年数	3年
		申請活動の概要	団体が所有するスタジオにて振付家のための学び、創作、発表の場を提供するサポート・プログラムを始動する。振付家は1名を公募、他2名を舞踊評論家、振付家等5名程度の推薦により選定し、通年のスタジオ無償貸与、様々なダンスレッスンの無料受講、国内外の有識者や振付家・ダンサーとの交流機会の他、舞踊史や音楽理論のレクチャー受講の機会も提供する。加えて、子供や障害者施設でのワークショップ等、社会に向けた取り組みも行う。各年スタジオ・パフォーマンスを創作・発表し、3年目は海外のアーティストとのコラボレーション作品の創作・発表も行う。

活動分野	活動内容	申請団体名	RE/PLAY Dance Edit実行委員会
舞踊	プロジェクト支援	プロジェクト・活動名	国際共同製作『RE/PLAY Dance Edit』
		実施予定年数	3年
		申請活動の概要	演出家の多田淳之介率いる東京デスロックが2011年に発表した『再ノ生』を振付家・ダンサーによるダンスバージョンとしてリクリエーションして上演するプロジェクト。カンボジア・フィリピン・韓国でそれぞれ現地の振付家・ダンサーをオーディションしてリサーチ・リクリエーション・上演、最終的にアジア各国の振付家・ダンサーが出演する集大成版を東京でリサーチ・上演する予定。日本からは多田淳之介(演出)、きたまり(振付・出演)が参加。

活動分野	活動内容	申請団体名	GRINDER-MAN(株式会社イッカク)
美術・映像	プロジェクト支援	プロジェクト・活動名	没入体験型作品の海外展開そして新作メディアアートパフォーマンス公演
		実施予定年数	2年
		申請活動の概要	身体表現とメディアアートを融合させた舞台芸術作品を創造するGRINDER-MANによる、2年間のプロジェクト。1年目にイスラエル、オーストリア、ポーランドでのフェスティバルに参加し作品を上演し、2年目には都内にて集大成としての新作メディアアートパフォーマンス作品の発表を行う。知覚分析を通じた自己と他者の関係性の考察を促進する実験的プロジェクトであり、テクノロジーの活用が今後の芸術表現に与える可能性が注目される意欲的な活動。

■ 平成 28 年度【単年助成プログラム】第 1 期 採択事業 一覧

申請 139 件、採択 62 件

活動分野	活動内容	実施場所	団体／個人	申請者名	申請活動名		
音楽	公演	都内	団体	會田瑞樹パーカッションリサイタル2016 実行委員会	會田瑞樹パーカッションリサイタル2016の開催		
				アンサンブル・ノマド	アンサンブル・ノマド定期演奏会 第56～58回「照らし合うもの Vol.1-3」		
				柴田南雄生誕100年・没後20年記念演奏会実行委員会	柴田南雄生誕100年・没後20年記念演奏会		
				“げん”結び実行委員会	“げん”結び —音楽と文学—		
				NPO法人 JML音楽研究所	入野義朗生誕95年記念コンサート		
	国際芸術交流	海外		インターナショナル・オルガン・フェスティバル・イン・ジャパン組織委員会	第26回「インターナショナル・オルガン・フェスティバル・イン・ジャパン」2016		
				辺境の歌コンサート実行委員会	辺境の歌コンサート(仮)		
				株式会社 MUNIQUE	藤原道山×SINSKE 欧州公演		
				Half the Sky	Half the Sky ロック・イン・オポジション・フランス及び東京公演とワークショップ		
演劇	公演	都内	団体	ベッド&メイキングス	ベッド&メイキングス 第5回公演「逆光に発火者(仮)」		
				鳥公園	鳥公園#13「ヨブ呼んでるよ」		
				新聞家	新聞家新作公演『帰る』		
				ロロ	ロロいつ高シリーズ2017		
				有限会社 プーク人形劇場	プーク人形劇場企画 欧州相互国際交流事業		
	国際芸術交流	海外		有限会社 劇団銅鑼	劇団銅鑼公演『あやなす』バルカン半島交流公演&ワークショップ(仮)		
				shelf	Low Fat Art Fest 2016 - Antigone/border-line		
				サンプル	サンプル「離陸」台湾公演		
				ARICA	ARICA・インド「ワークショップ・ショーイング」国際プロジェクト		
				岡崎藝術座	+51 アビアシオン、サンボルハ パリ公演		
				大道寺梨乃	2016年大道寺梨乃「Socialstrip」アジアツアー		
				創造環境向上	都内	シアター風姿花伝	シアター風姿花伝 若手支援事業 プロミシングカンパニー「カクシンハン」

活動分野	活動内容	実施場所	団体／個人	申請者名	申請活動名	
舞踊	公演	都内	団体	「ダンスがみたい！」実行委員会	ダンスがみたい！18 エリック・サティを踊る	
				一般社団法人Co.山田うん	「季節のない街」2017年版	
				OrganWorks	OrganWorks主催公演「Reason to Believe」	
				ながめくらしつ	ジャグリング&音楽集団 ながめくらしつ シアータートラム新作公演(仮)	
				Baobab	Baobab単独公演リクリエイションツアー	
	国際芸術交流	海外		川口隆夫	「大野一雄について」欧州ツアー	
		都内		クリエイティブ・アート実行委員会	Integrated Dance Company響-Kyo 第4回公演 二作品上演 (タイトル未定)	
		海外		ニブロール	ニブロール「リアルリアリティ」IKJ International Festival 公演	
	創造環境向上	都内		黒須 育海+	シビウ国際演劇祭 新作ダンス公演(仮)	
				セッションハウス企画室	セッションハウス若手ダンサー支援プロジェクト	
美術・映像	展示・アート・プロジェクト	都内	団体	セッションハウス企画室	BONUS 第4回連結クリエイション テクノロジー×ダンス×X編	
				学校法人武蔵野美術大学	α Mプロジェクト2016「トランスノリアル — 非実体的美術の可能性」	
				蓮沼執太展実行委員会	蓮沼執太展(仮)	
				ボリス・グロイス日本招聘プロジェクト実行委員会	ボリス・グロイス日本招聘プロジェクト	
	国際芸術交流	海外		国立奥多摩美術館	国立奥多摩映画館 美術でもない映画でもない映像	
				個人	飯田 将茂	全天周映像上映会「After Cherenkov」
					小鷹拓郎	Artist in Residence Program in Hong Kong 2016
					金井 学	Fremantle Arts Centre レジデンスプログラムへの参加及び展覧会の開催
	創造環境向上	都内		大成 哲	ルーマニア・ブカレストにおける個展	
				団体	活動写真実演会	欧米における活動写真文化の普及事業
					視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ	視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ

活動分野	活動内容	実施場所	団体／個人	申請者名	申請活動名
伝統芸能	公演	都内	団体	代々木果迺会	代々木果迺会別会「一之輔落語×竹灯笼能『菊慈童』」
				公益社団法人 能楽協会	第13回 ユネスコ記念能
				現代邦楽作曲家連盟	第30回 現代邦楽作曲家連盟作品演奏会
				全国竹友会	祝傘寿 川瀬順輔の会
				創邦21	創邦21 第14回作品演奏会
				(有)サウンドポット	時空を越える虚無僧尺八の世界 ～虚無僧尺八の最大の寺・越後明暗寺所縁の虚無僧を迎えて～ — 中村明一尺八リサイタル —
	個人	吉村 七重	邦楽展28 koto Collection Today		
		福田 輝久	邦楽聖会公演 No19		
	国際芸術交流	海外	団体	一般社団法人 日本伝統芸術国際交流協会	さくらこまち和楽団・イタリア公演2016
	創造環境向上	都内		公益財団法人 正派邦楽会	まちなかJapan ニッポン音楽隊がやってきた！
複合・その他	公演・展示等	都内	団体	一般社団法人日本建築文化保存協会	建築模型を語る——日本の建築家10人が考える建築模型のこれから
				《障害の家》プロジェクト	《障害の家》プロジェクト
				一般社団法人 伶楽舎	伶楽舎 第十三回雅楽演奏会 ～武満徹「秋庭歌一具」
	都内及び海外	スロームーブメント実行委員会		スロームーブメント豊洲公演	
		株式会社 シャ・ラ・ラ・カンパニー		Worldwide: Japan Night (仮)	
	国際芸術交流	都内		カルチュラル・タイフーン2016実行委員会	カルチュラル・タイフーン 2016「それを感じられるか？」Can You Feel It ? — グローバル化する都市への文化的介入
				特定非営利活動法人 国際舞台芸術交流センター	サウンド・ライブ・トーキョー
				河崎 純 音楽詩劇プロジェクト	河崎 純 音楽詩劇公演プロジェクト
	都内及び海外	Interdisciplinary Art Festival Tokyo		OSMOSIS Fest	
		創造環境向上		都内	特定非営利活動法人 舞台芸術制作者オープンネットワーク

■ 採択結果の概況

今期は、申請件数が長期助成 37 件(前年比 23%増)と増加し、単年助成 139 件(前年比 23%減)と減少しました。以下に、今期の採択結果をまとめました。

【長期助成プログラム】

37 件の申請から書類による第一次審査と面接による第二次審査を行い 6 件の事業を採択しました。長期プログラムは申請件数が増加しており、継続的な支援に対するニーズの高さが伺えました。各分野において意欲的な事業の申請がありましたが、当助成の審査基準に基づき、特に長期支援に相応しい計画的かつ発展的な事業を採択しました。

【単年助成プログラム】第 1 期

● 音楽分野

作曲家の特集公演や新たな舞台作品の創作、フェスティバル事業等、様々な音楽分野においてテーマ性の高い事業の申請が多くありました。なかでも、分野間の協働や、音楽作品の次代への継承が期待できる優れた事業が目立っています。初めて申請する団体は約 6 割を占め、活動基盤形成期にあたる団体からも複数の申請がありましたが、適時性に加えて、事業の計画性や波及力についても総合的に審査しました。

● 演劇分野

例年同様に劇団やユニットからの申請が多数でしたが、その他に実行委員会からの申請が 2 件、民間劇場からの申請が 1 件、企画制作会社によるプロデュース公演が 1 件、中間支援組織からの申請が 2 件ありました。今回は特にアジアでの公演やコラボレーション、ネットワーク形成に取り組む申請が増加しています。審査においては、活動基盤形成期(若手)及び活動拡大・発展期(中堅)にある団体を中心に、将来性・適時性及び革新性・独創性・影響力を重視して採択しています。また、公演以外にも創造環境向上に取り組む事業も採択しています。

● 舞踊分野

コンテンポラリーダンスを中心に、現代サーカスや、様々な人々と共に創作する参加型パフォーマンス、身体表現の定義及び身体性を問う企画等、一言で舞踊とは括れない多様性を感じさせる企画の申請が多く寄せられました。活動基盤形成期(若手)の団体の活動や都内での活動の申請が増加している一方で、国際的な芸術交流活動の申請がやや減少傾向にあります。審査にあたっては、当助成の基本方針である審査基準と「各ステージにおける助成方針」に則り、各申請団体の活動実績や目標に注目しながら、次のステップにつながるような創造性溢れる意欲的な活動を評価しました。

● 美術・映像分野

前期に引き続き当助成プログラムに初めて申請する団体・個人が 8 割近くあり、特に今期は個人申請で優れた申請案件が目立ちました。個展・グループ展形式の作品展示にとどまらず、海外のレジデンスやフェスティバル参加、招聘講演等の国際芸術交流活動で多様性に富んだ魅力あるプロジェクトが目立ちました。申請活動の実現性、普及力のほか、当助成の審査基準に則り、申請団体及び申請者の将来性・適時性も考慮して審査を行いました。

● 伝統芸能分野

伝統芸能分野の申請種目は、能楽、歌舞伎、箏曲、尺八、地唄舞、創作邦楽、現代邦楽、落語、和太鼓等を含む複合等、多岐にわたるものでした。今回は若手からの申請が減り、中堅からベテラン世代による、次代への継承を踏まえた活動や意欲的な普及事業が目立ちました。また全体に古典の本質を重視する傾向が見られ、創作面においても、伝統との接点を丁寧に考えた水準の高い申請が増えています。個人申請は 2 件でした。

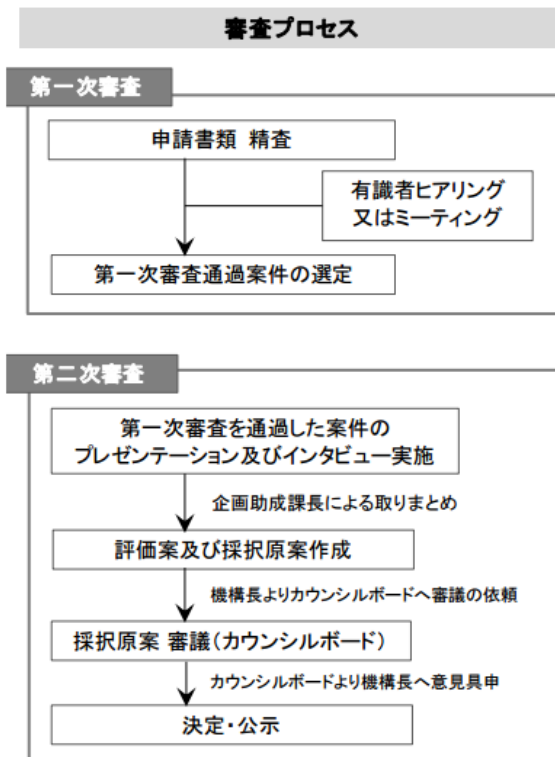
● 複合・その他分野

音楽・演劇・舞踊・美術・伝統芸能など多分野を横断する芸術創造活動から、「芸術文化におけるアクセシビリティ」や「人材育成」のように具体的なテーマを設定した活動や国際的なプロジェクトなど、非常に意欲的な事業の申請が多くありました。審査については、申請内容から音楽、演劇、舞踊、美術・映像、伝統芸能の各分野に振り分けをし、助成方針などを基に審査を行い、採択事業を決定しました。東京ならではの魅力溢れる事業が展開されることを期待しています。

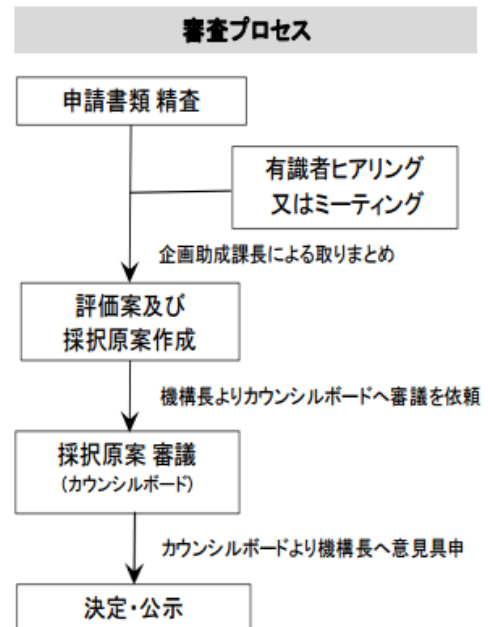
■ 採択方法と審査プロセス

以下の審査プロセスで、採択を決定しています。

【長期助成プログラム】



【単年助成プログラム】第1期



【事業に関するお問い合わせ】

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画室 企画助成課 佐藤
TEL : 03-6256-8431 FAX : 03-6256-8828 E-mail : josei@artscouncil-tokyo.jp

＜本リリースに関するお問い合わせ＞

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 広報担当：森（隆）、キム
TEL : 03-6256-8432 E-mail : press@artscouncil-tokyo.jp

<http://www.artscouncil-tokyo.jp/>

CULTURE



TOKYO